

グラフで見る統計あつぎ

— 令和7年版 —

統計あつぎを、
グラフで見やすく
しました！



この資料の見方

(例) 1 行政区画・土地・気象

■都市計画区域の割合及び地目別土地利用状況(5)

統計あつぎ4頁「5 地目別土地利用状況」を
基に作成しています。



— 目次 —

行政区画・土地・気象

- 都市計画区域の割合及び地目別土地利用状況・・・・・・・・・・ 4
- 月別平均気温と降雨量（令和7年中）・・・・・・・・・・ 4

人口

- 人口と世帯数の推移・・・・・・・・・・ 5
- 外国人住民登録者数の推移等・・・・・・・・・・ 5
- 人口動態（社会動態）の年次別推移・・・・・・・・・・ 6
- 人口動態（社会動態）の月別推移（令和7年中）・・・・・・・・・・ 6
- 人口動態（自然動態）の年次別推移・・・・・・・・・・ 7
- 人口動態（自然動態）の月別推移（令和7年中）・・・・・・・・・・ 7
- 年齢別各歳人口の推移（県年齢別人口統計調査）・・・・・・・・・・ 8

事業所

- 事業所数及び従業者数の推移・・・・・・・・・・ 9
- 従業者規模別事業所数・・・・・・・・・・ 9
- 産業大分類別事業所数（令和3年6月1日現在）・・・・・・・・・・ 10
- 産業大分類別従業者数規模別事業所数（市内シェア上位5分類）・・ 10

工業

- 従業者規模別事業所数の推移・・・・・・・・・・ 11
- 従業者規模別従業者数の推移・・・・・・・・・・ 11

商業・観光・金融

- 業態別事業所数、従業者数及び年間販売額・・・・・・・・・・ 12
- 観光客数及び消費額・・・・・・・・・・ 13

農林業

- 地区別農業経営体数・・・・・・・・・・ 14

交通・通信

- 市内鉄道利用状況の推移(本厚木駅・愛甲石田駅)・・・・・・・・・・ 14
- 高速道路インターチェンジ利用状況の推移・・・・・・・・・・ 15

財政

- 一般会計歳入歳出決算額・・・・・・・・・・ 16

行政・選挙

- 市職員数・・・・・・・・・・ 16
- 市民相談受理件数・・・・・・・・・・ 16

教育・文化・宗教

- 幼稚園の幼児数、小学校児童数、中学校生徒数・・・・・・・・・・ 17

— 目次 —

社会福祉・労働

■生活保護者数	18
---------	----

保健・衛生・環境

■ごみ処理状況	18
---------	----

治安・災害

■火災発生件数、交通事故発生状況	19
------------------	----

1 行政区画・土地・気象

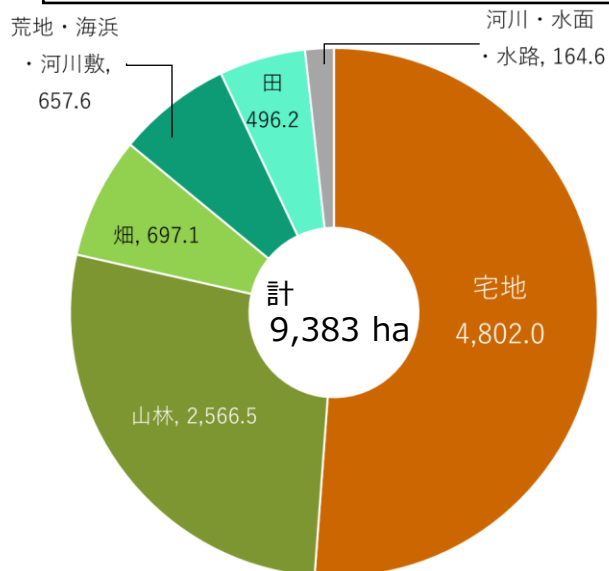
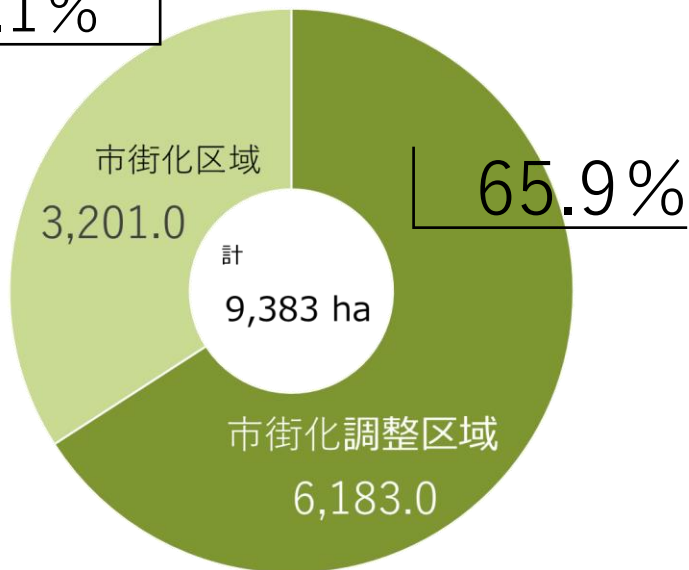
■都市計画区域の割合及び地目別土地利用状況(5)

34.1%

都市計画区域

市街化区域とは、すでに市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的に市街化を進めるべき区域を指します。

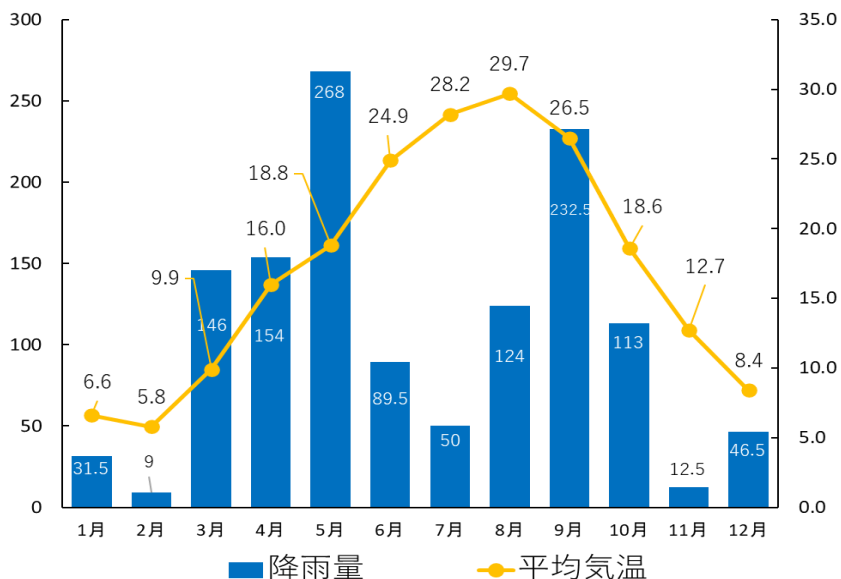
市街化調整区域とは、市街化を抑制すべき区域を指します。



地目別土地利用状況

市全体の面積に対して宅地が5割を超えています。

■月別平均気温と降雨量(令和7年中)(8)



令和7年は8月5日に最高気温38.3°C、2月20日に最低気温-3.2°Cを記録しました。

年間降雨量は1,276.5mmと前年と比較して大きく減少し(令和6年2,340.5mm)、直近5年間で降雨量が最も少ない年になりました。

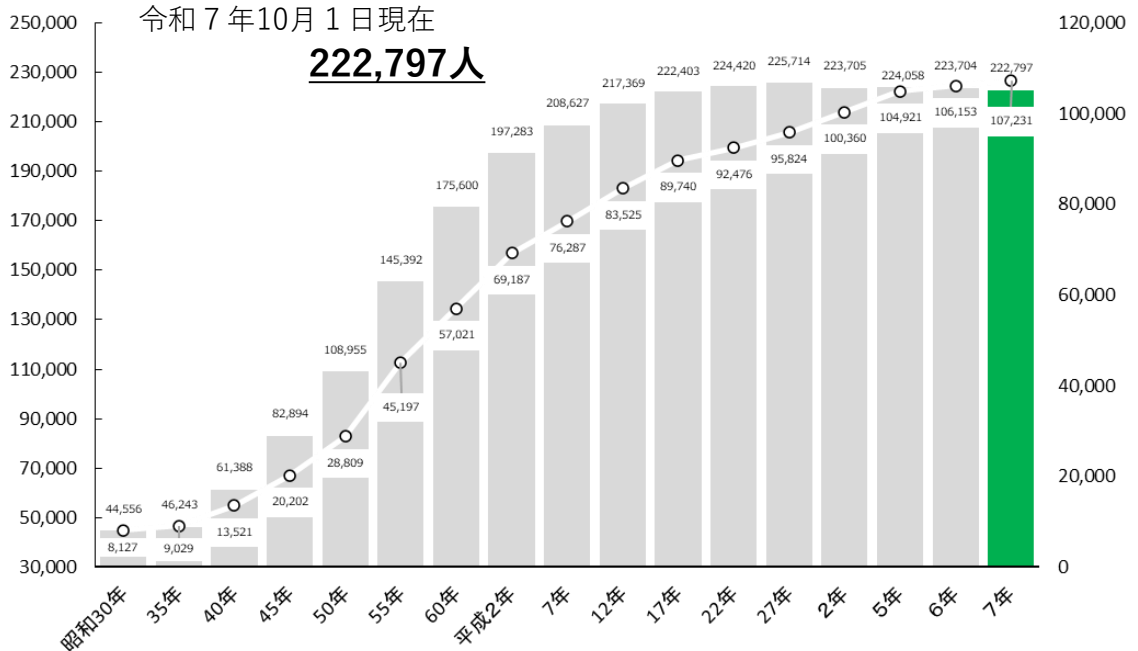
2 人口

■人口と世帯数の推移(9)

昭和30年～令和7年

■人口(総数)

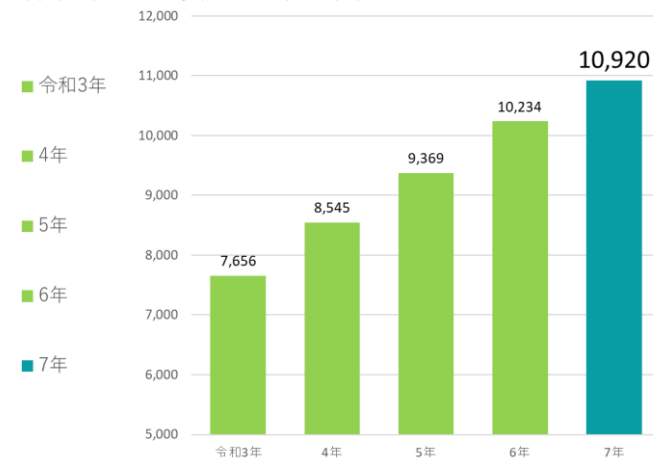
○世帯数



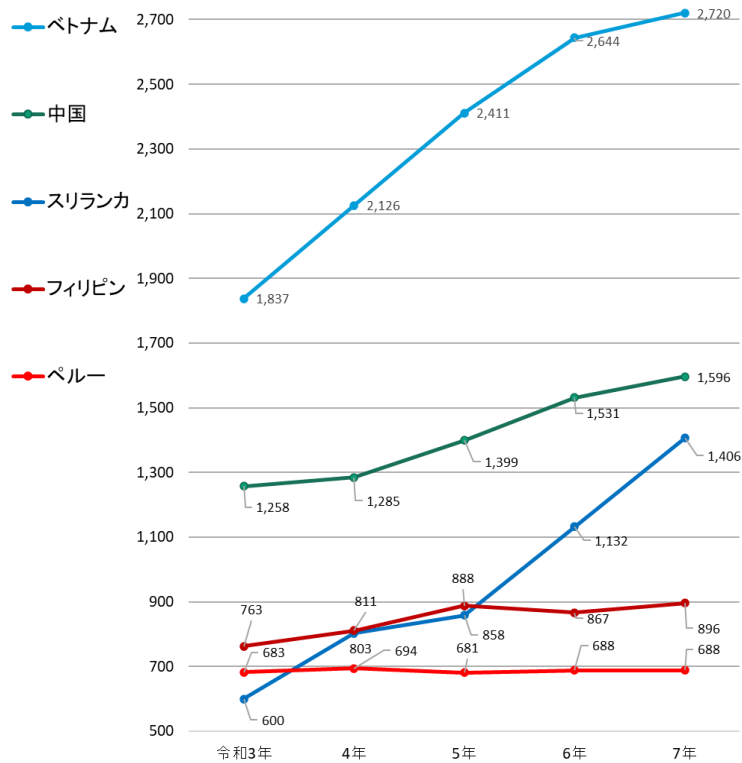
平成16年以降は22万人台で推移しています。

■外国人住民登録者数の推移等(11)

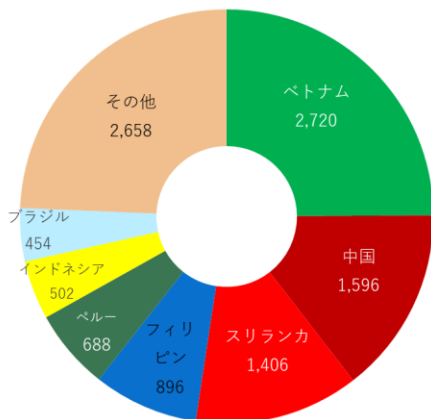
外国人住民登録者数の年次推移



外国人住民登録者数国籍別の推移



令和7年外国人住民登録者国籍別の割合

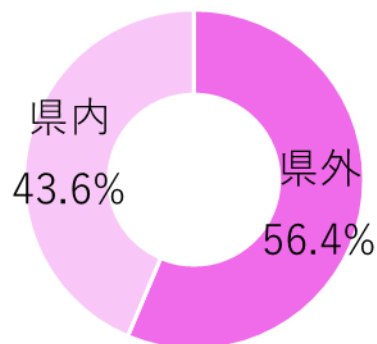
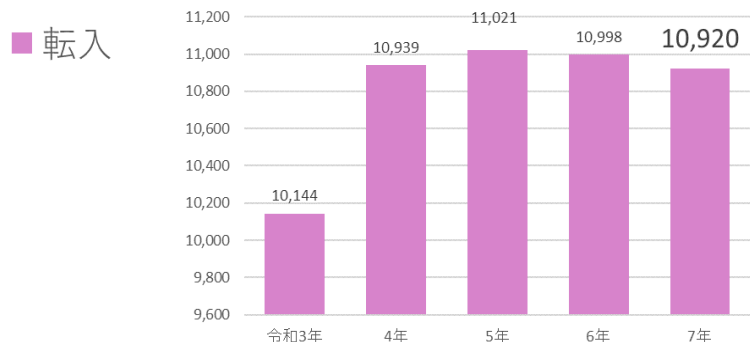


ベトナム及びスリランカ国籍の人が大きく増加しています。

■人口動態(社会動態)の年次別推移(17)

令和7年中の転入者数の県内外割合

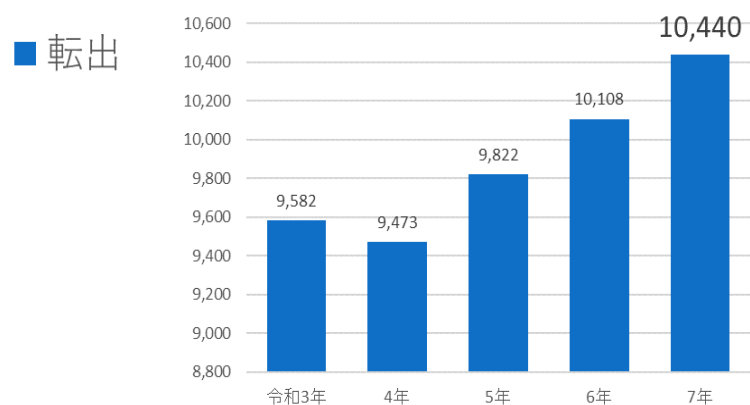
転入者数の推移



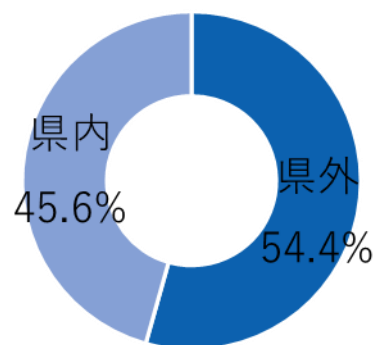
転入者が転出者を上回る**転入超過**となりました。

$$\text{転入者数} - \text{転出者数} = \text{プラス480人}$$

転出者数の推移

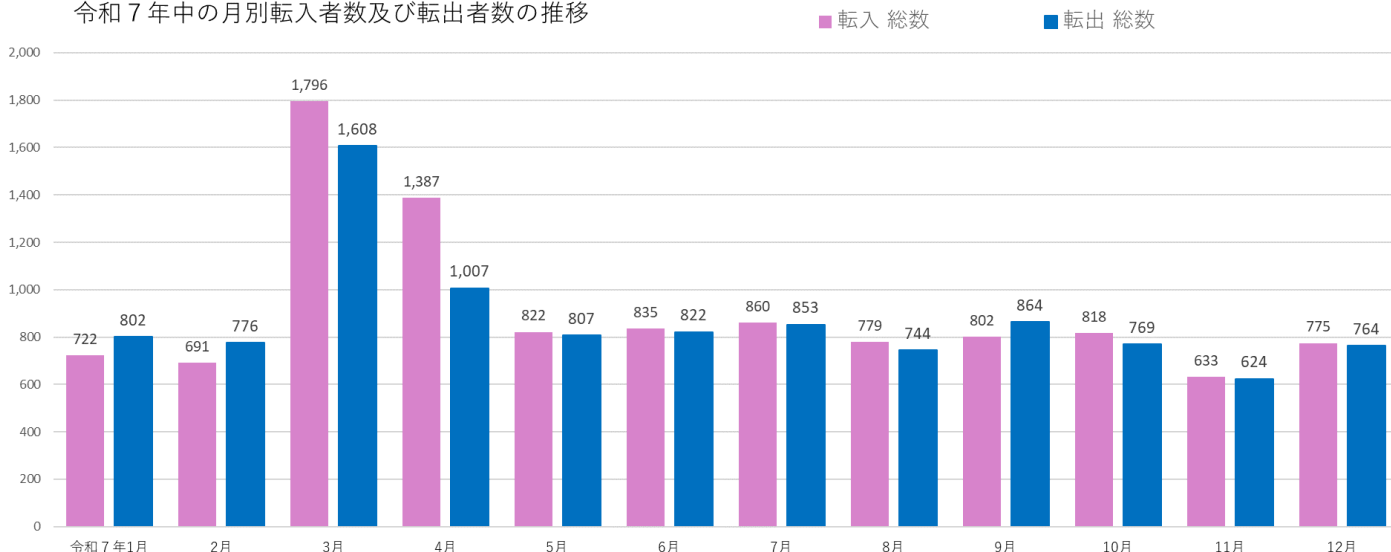


令和7年中の転出者数の県内外割合



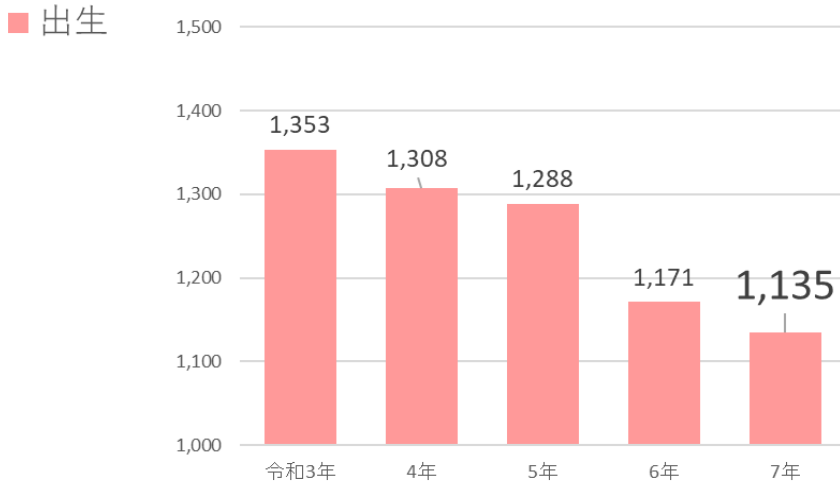
■人口動態(社会動態)の月別推移(令和7年中)(17)

令和7年中の月別転入者数及び転出者数の推移



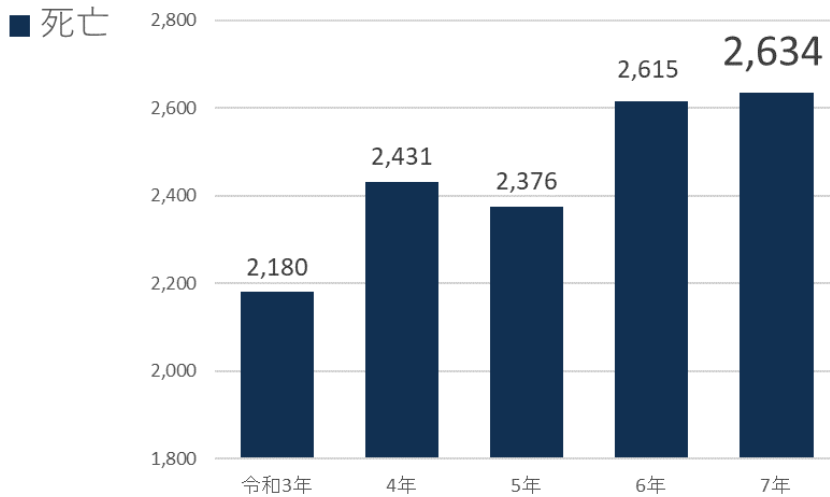
■人口動態(自然動態)の年次別推移(17)

出生者数の推移



出生者数より死亡者数が上回る**死亡超過**となっています。

死亡者数の推移



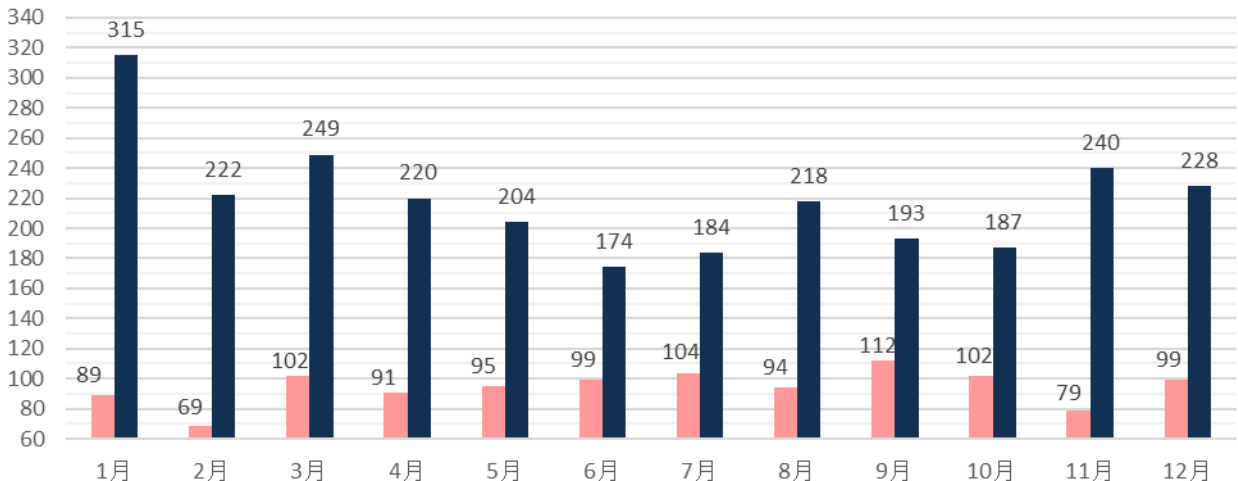
$$\text{出生者数} - \text{死亡者数} = \text{マイナス1,499人}$$

■人口動態(自然動態)の月別推移(令和7年中)(17)

人口動態(自然動態)の月別推移

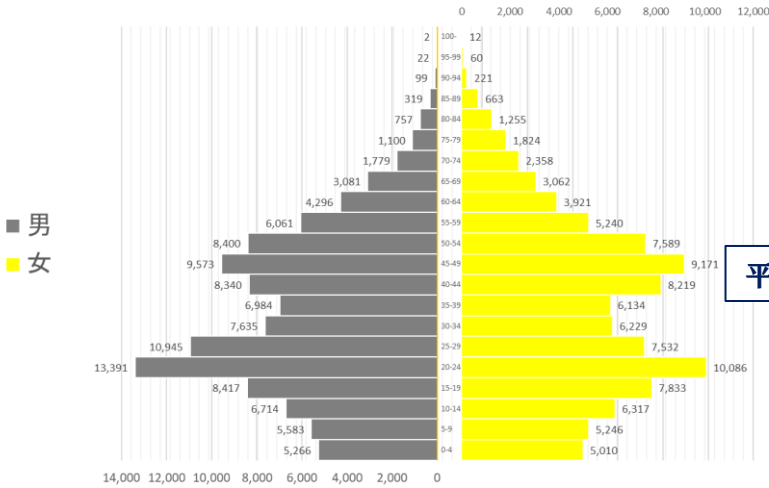
■出生 ■死亡

(単位 件)

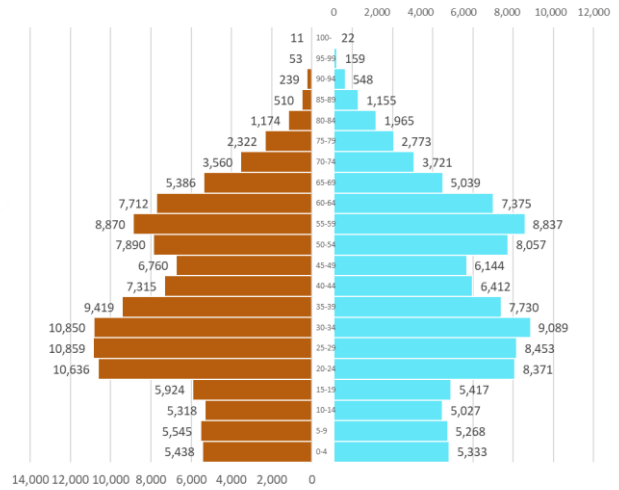


■年齢別各歳別人口の推移(県年齢別人口統計調査)(19)-10年ごとの人口ピラミッド推移-

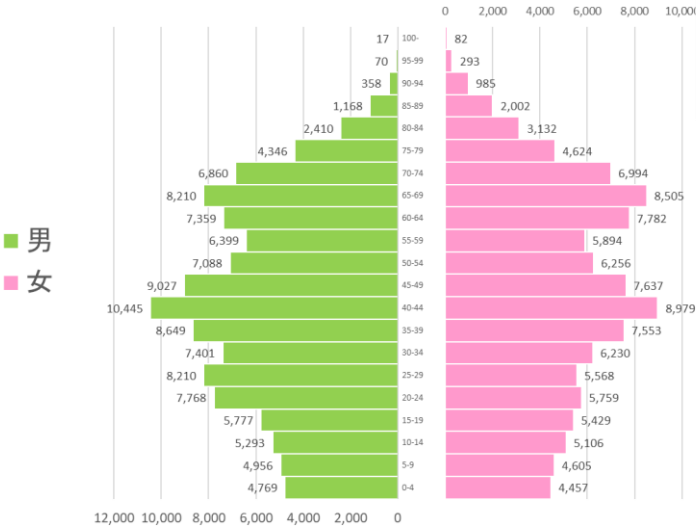
平成7年1月1日現在



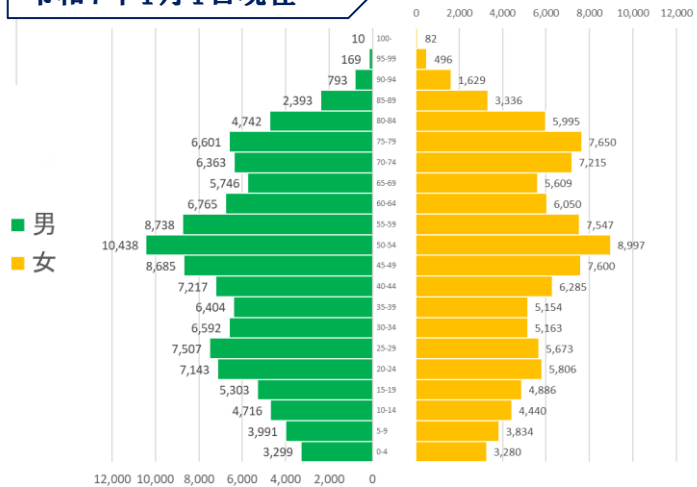
平成17年1月1日現在



平成27年1月1日現在



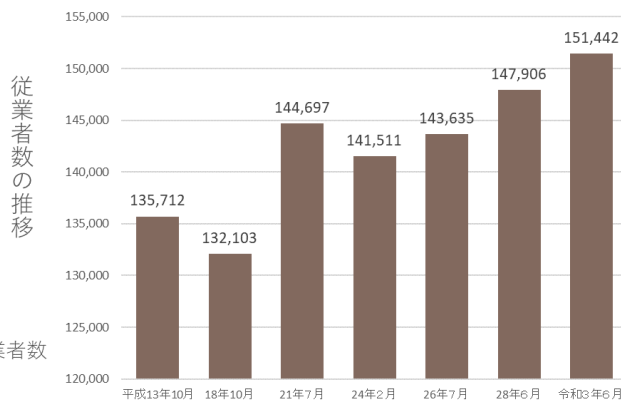
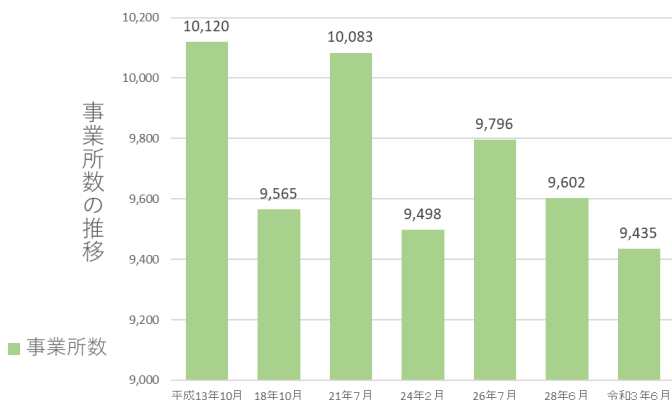
令和7年1月1日現在



10年毎の推移を見ると、平成7年につりがね型に近かった状況が徐々に変化し、令和7年はつぼ型となってきました。

3 事業所

■事業所数及び従業者数の推移(29)

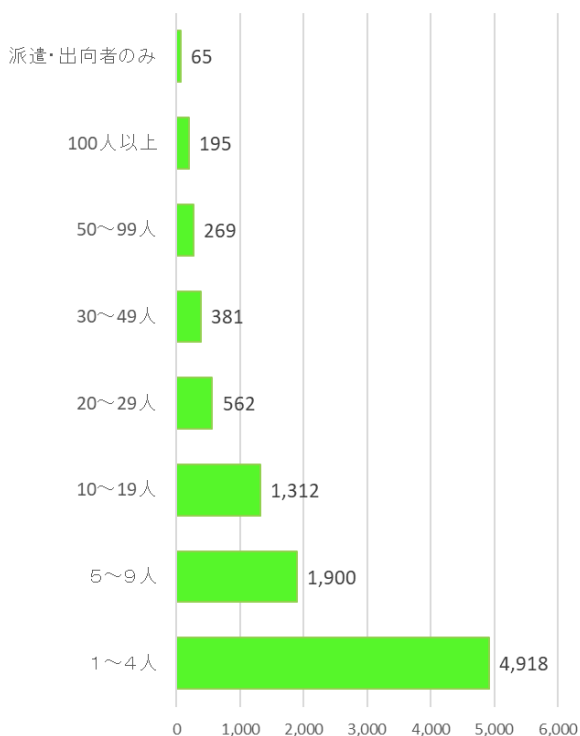


事業所数は減少している一方で、従業者数は増加しています。

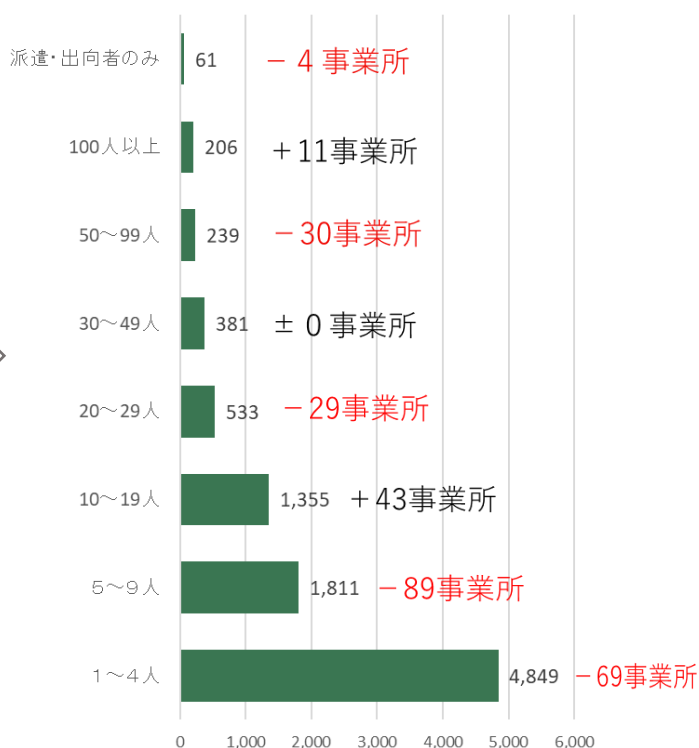
また、**従業者数の多い事業所数**が増加し小規模の事業所は減少しています。

■従業者規模別事業所数(32)

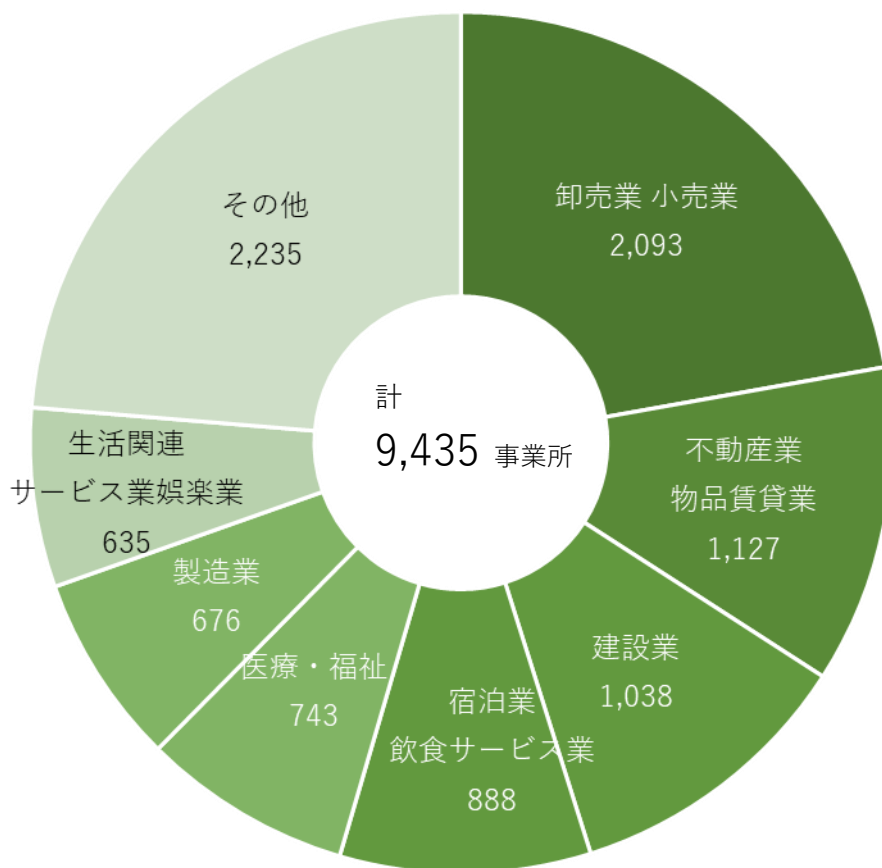
平成28年



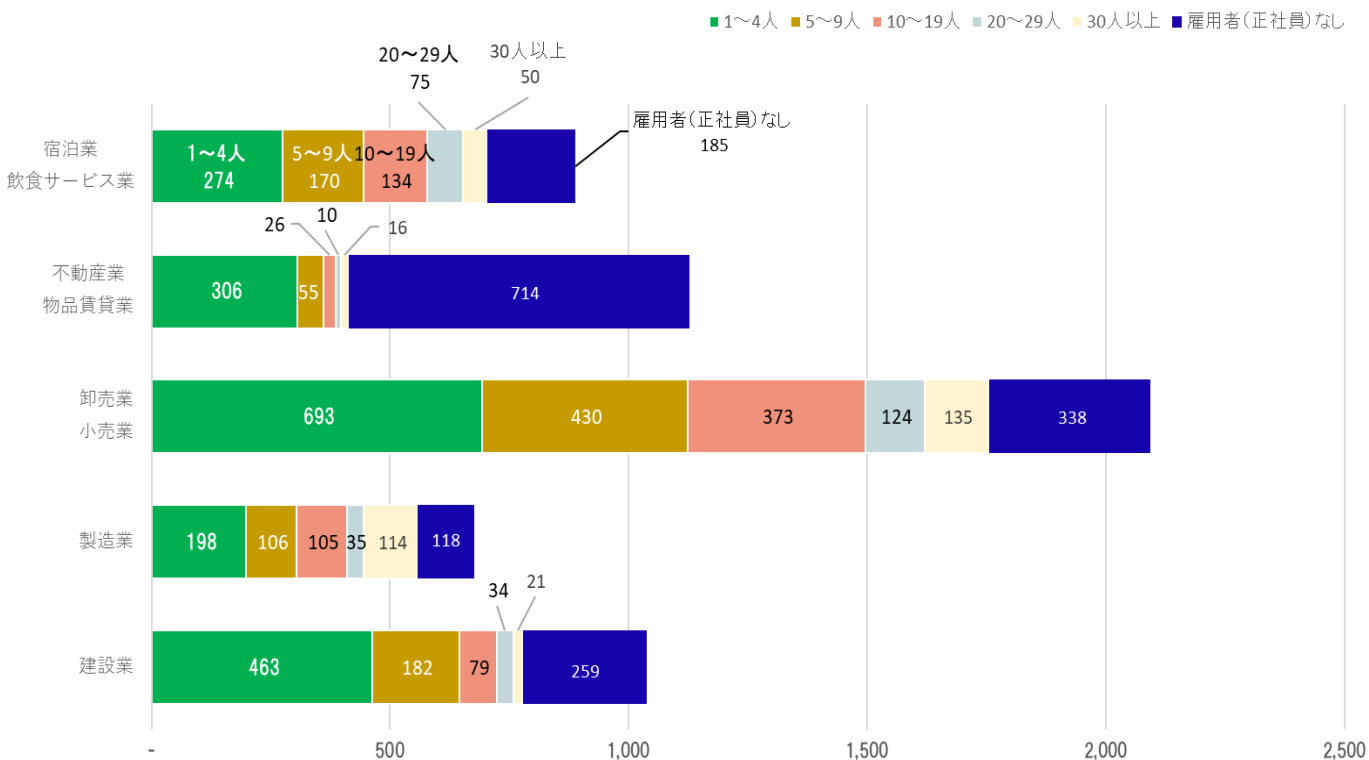
令和3年



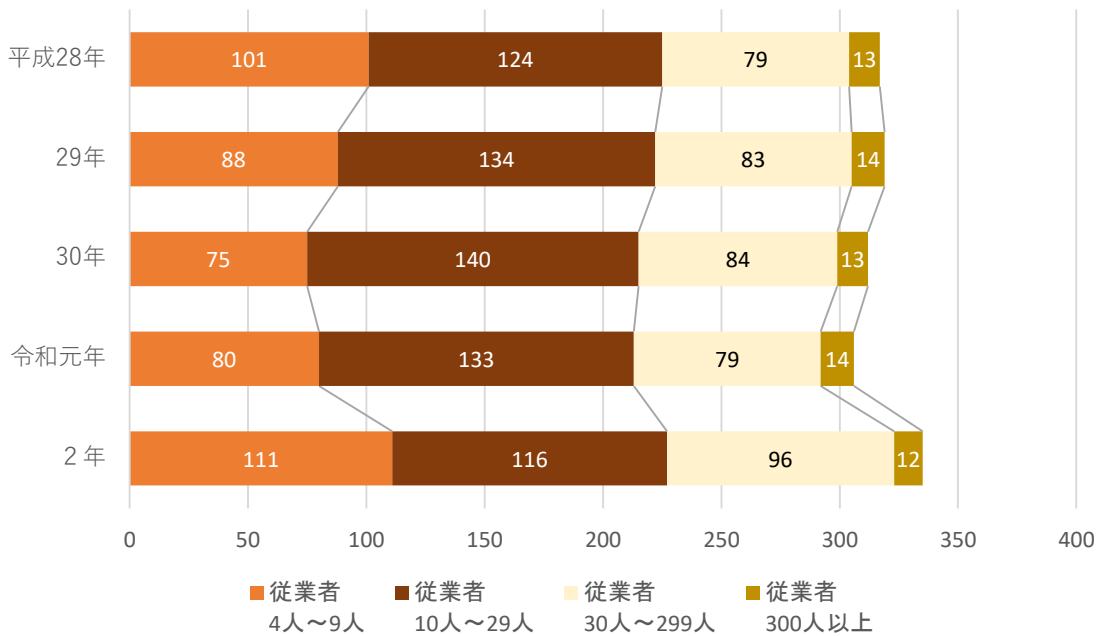
■産業大分類別事業所数(令和3年6月1日現在)(31)



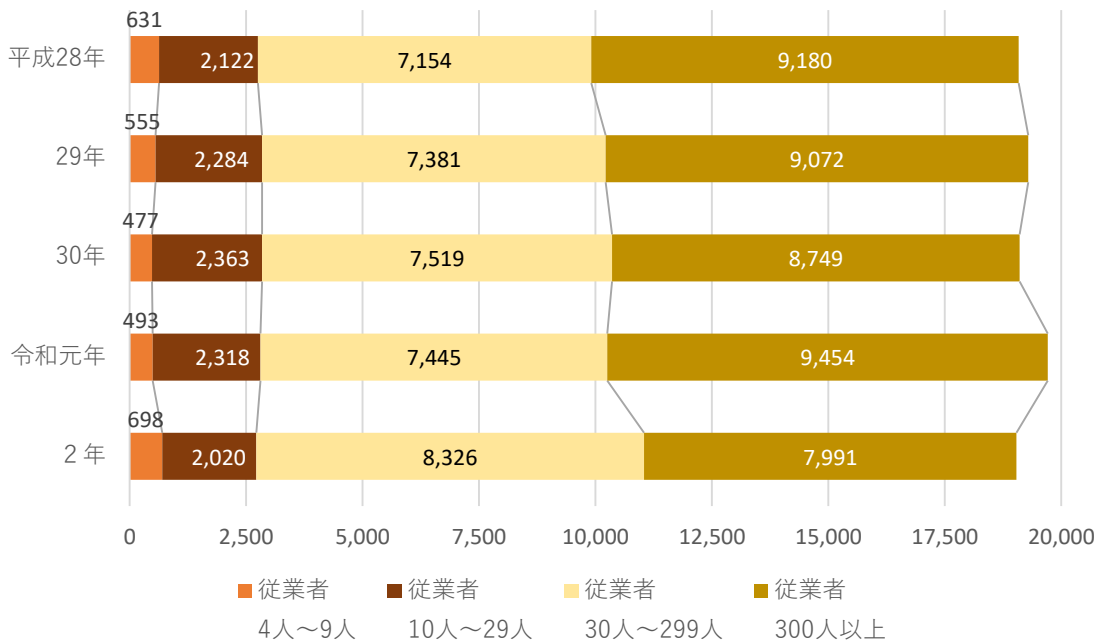
■産業大分類別従業者数規模別事業所数(市内シェア上位5分類)(32)



■従業者規模別事業所数の推移(35)



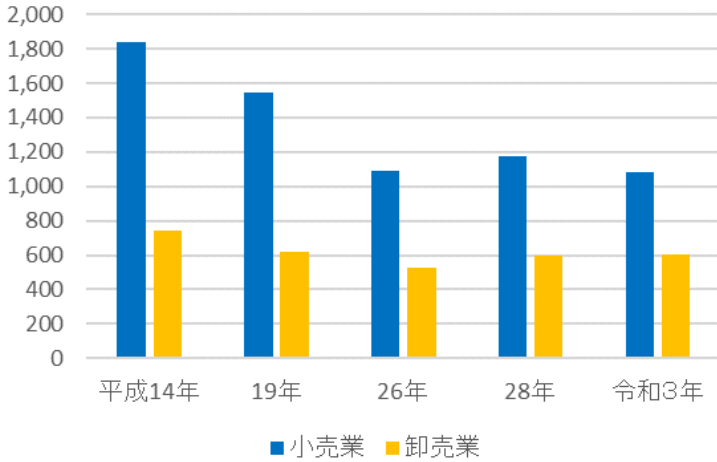
■従業者規模別従業者数の推移(36)



令和2年の製造業は企業数が増加し、従業者数は減少しました。特に、従業者300人未満では事業所、従業者数が増加した一方、従業者300人以上では共に減少となりました。

■業態別事業所数、従業者数及び年間販売額(46)

事業所数の推移

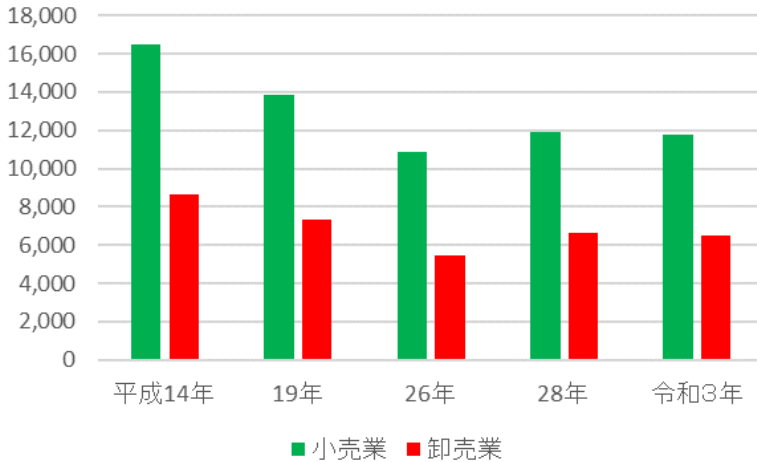


小売業の事業所数は減少傾向にあるのに対し、卸売業は大きな変化がなく推移しています。



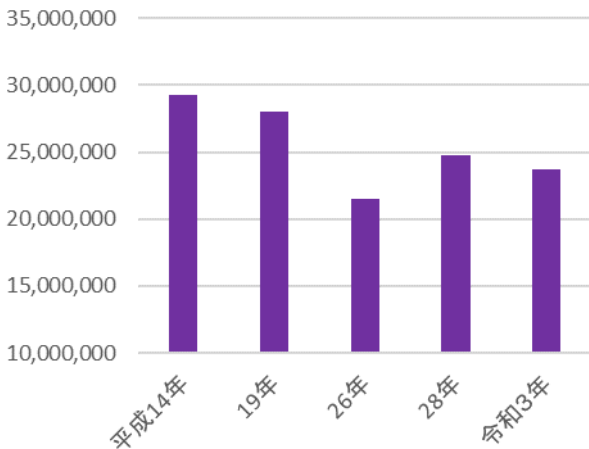
小売業の事業所数(店舗数)と売り上げは比例関係にあります。

従業者数の推移

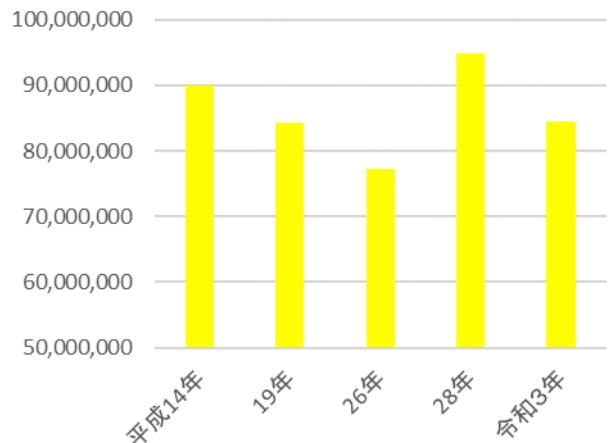


小売業の従業者数は減少傾向にあるのに対し、卸売業は大きな変化なく推移しています。

年間販売額(小売業)



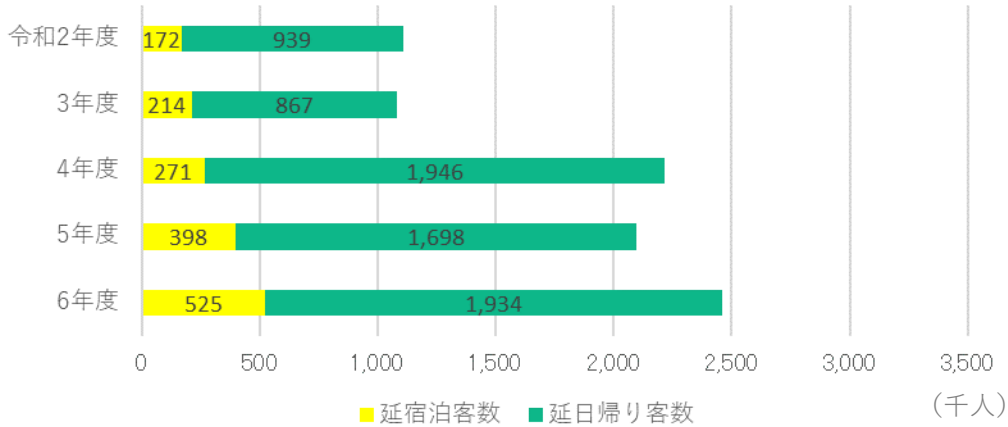
年間販売額(卸売業)



小売業は店舗数の減少と共に販売額も減少していますが、卸売業では平成28年に販売額が最も多くなっています。

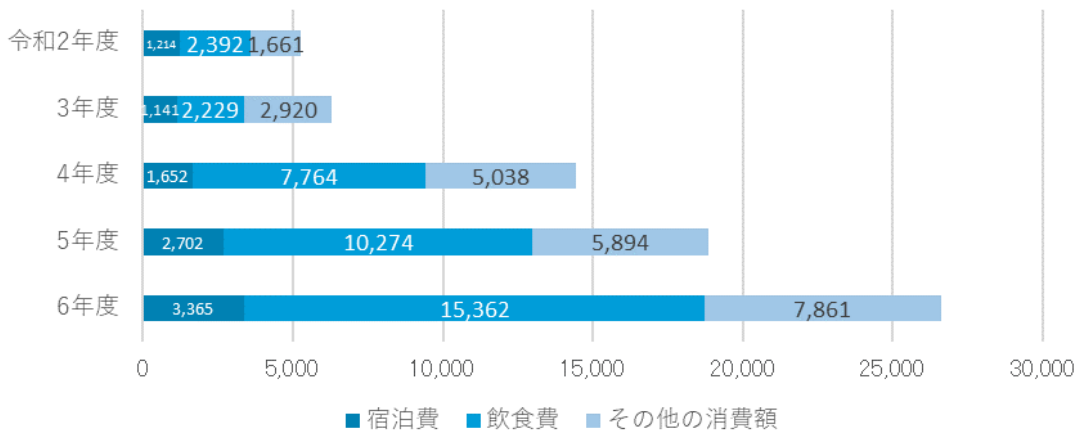
■観光客数及び消費額(53)

観光客数の推移

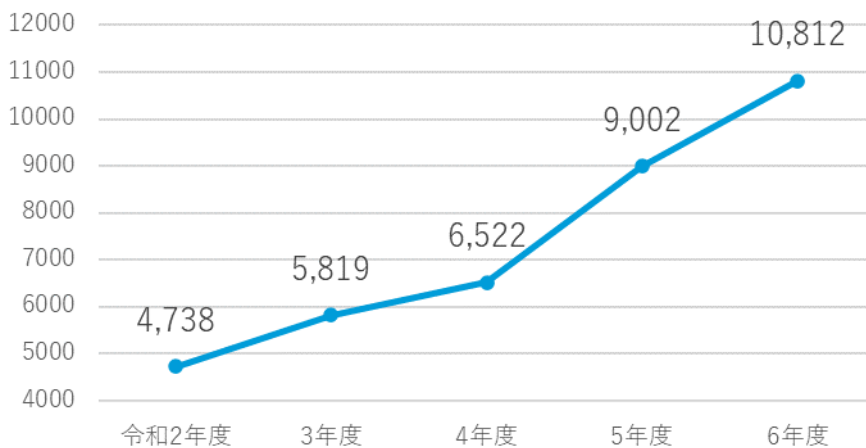


直近5年間の観光客数は増加傾向にあります。
そのうち延宿泊客数の伸び率が高いです。

観光客消費額の推移



1人当たりの消費額



直近5年間の観光客消費額は毎年増加しています。
特に飲食費が大きく増加しています。

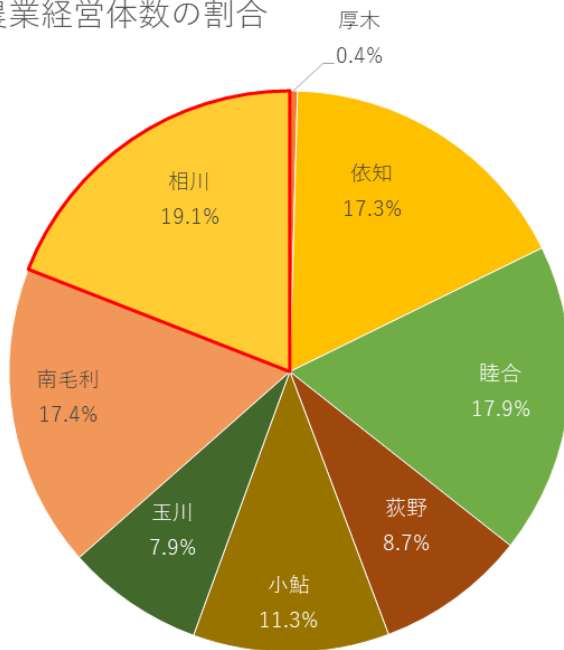
観光客1人当たりの消費額も増加しており、令和6年度は平均で1万円を超えました。

(観光客消費額 ÷ 観光客数)

6 農林業

■地区別農業経営体数(61)

地区別農業経営体数の割合



市内で農業経営体数が
最も多いのは相川地区です。

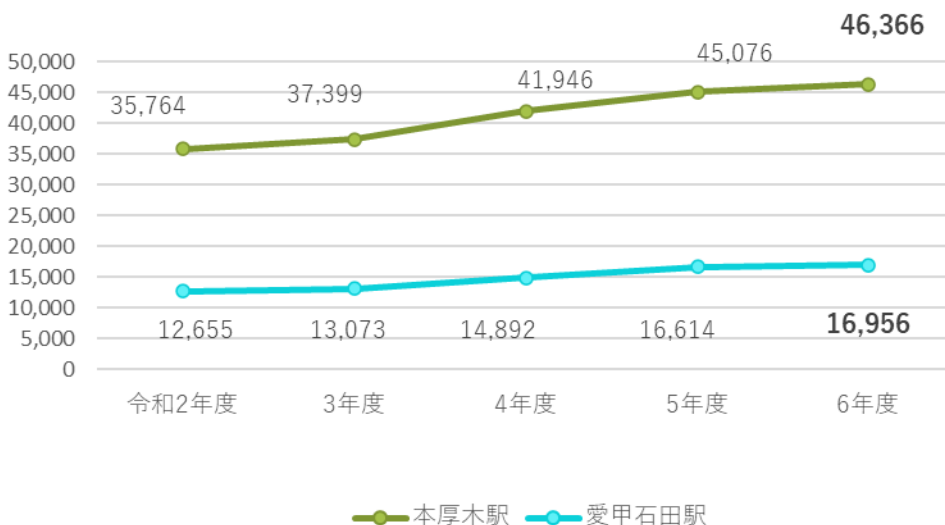
農業経営体：経営耕地面積が30a以上
事業の規模が各基準以上又は農作業の受託の事業を行う者を指します。

8 交通・通信

■市内鉄道利用状況の推移(本厚木駅・愛甲石田駅)(77)

本厚木駅及び愛甲石田駅の乗降者数の推移

(単位 千人)



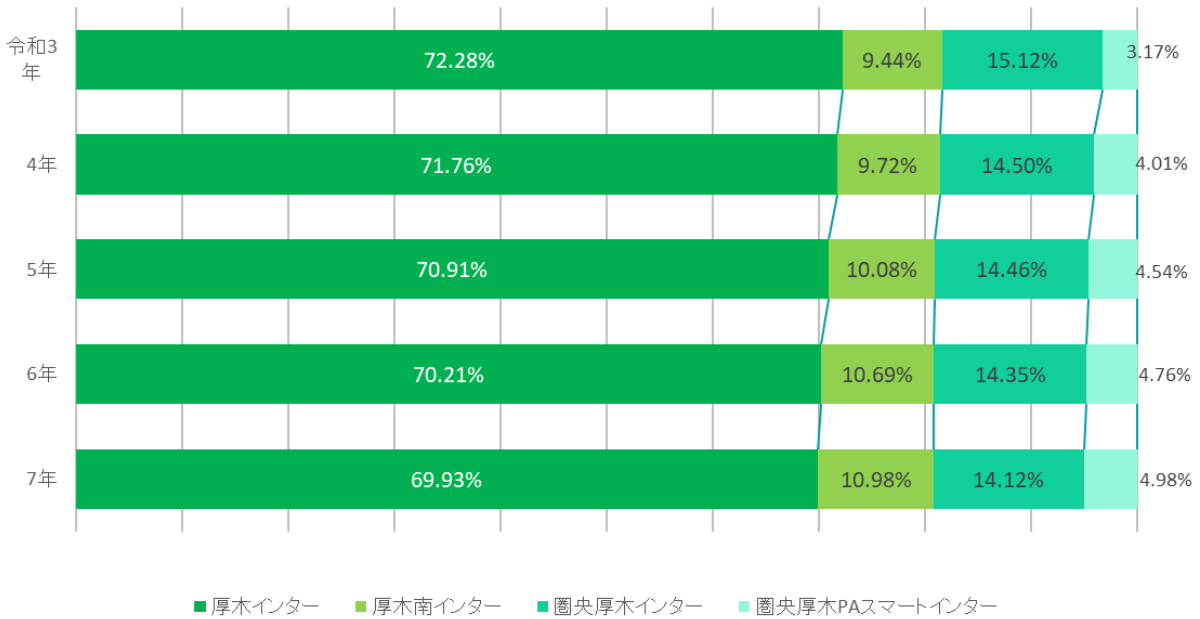
直近5年間の本厚木駅及び愛甲石田駅の乗降者数は毎年度増加しています。

■高速道路インターチェンジ利用状況の推移(84)

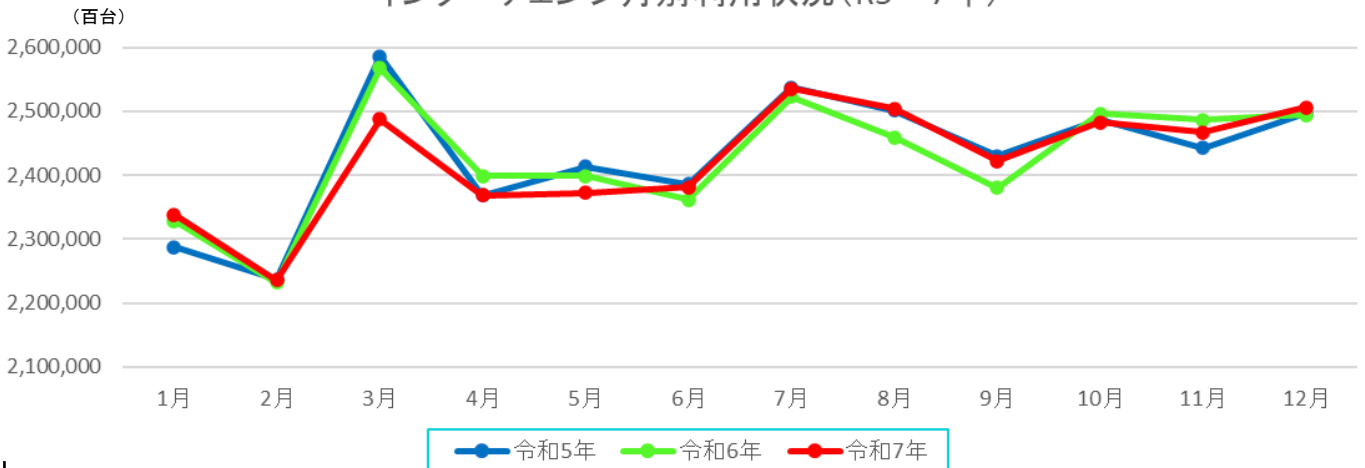
年度別利用状況は2年連続で減少しています。インター別利用割合は圏央道の割合が少しずつ上昇しています。



インター別利用割合推移



インターチェンジ月別利用状況(R5~7年)

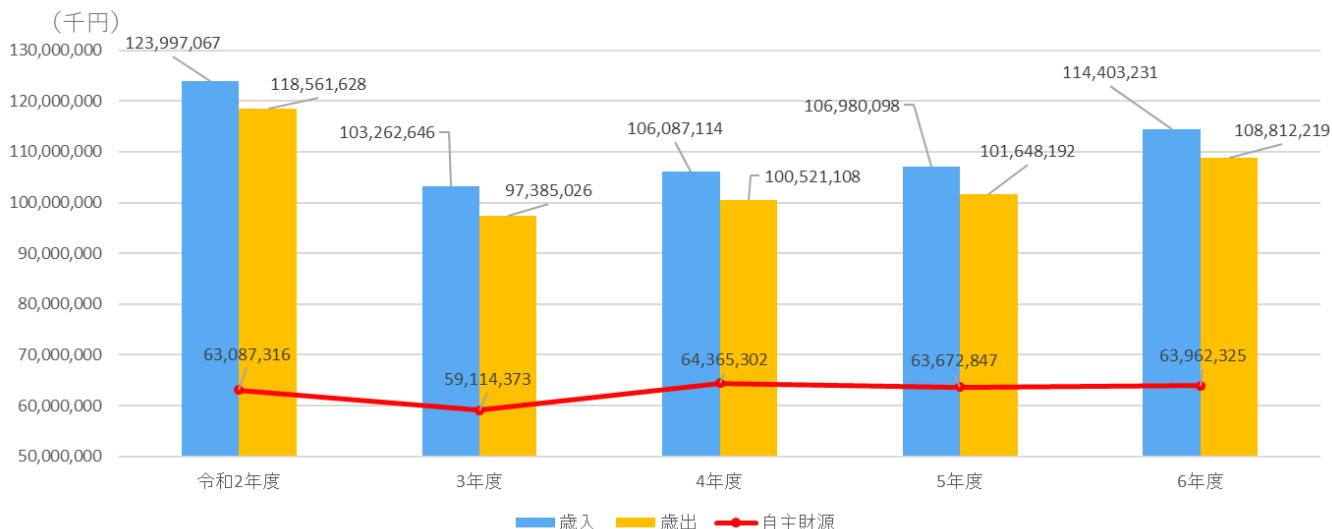


直近3年間の月別利用状況は、毎年同様の傾向で推移していることがわかります。

10 財政

■一般会計歳入歳出決算額(91)

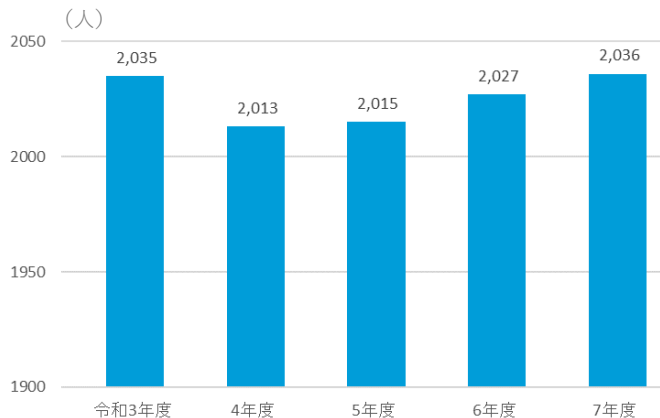
■一般会計歳入歳出決算額



歳入・歳出ともに増加しています（令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策による増）。

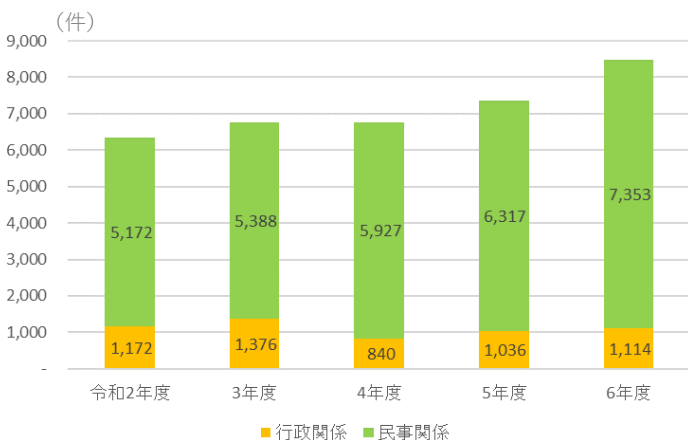
11 行政・選挙

■市職員数(105)



職員数は減少傾向でしたが、令和5年度から3年連続で前年比で増加となりました。

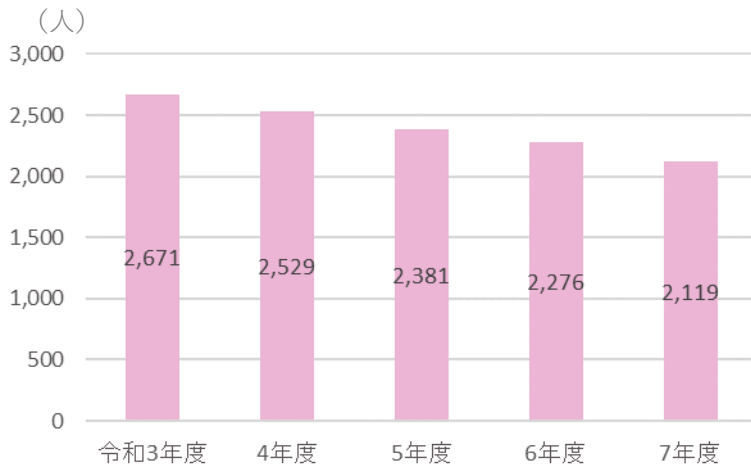
■市民相談受案件数(109・110)



直近5年間は民事関係の市民相談件数が増加しています。

■幼稚園の幼児数(120)、小学校児童数(121)、中学校生徒数(122)

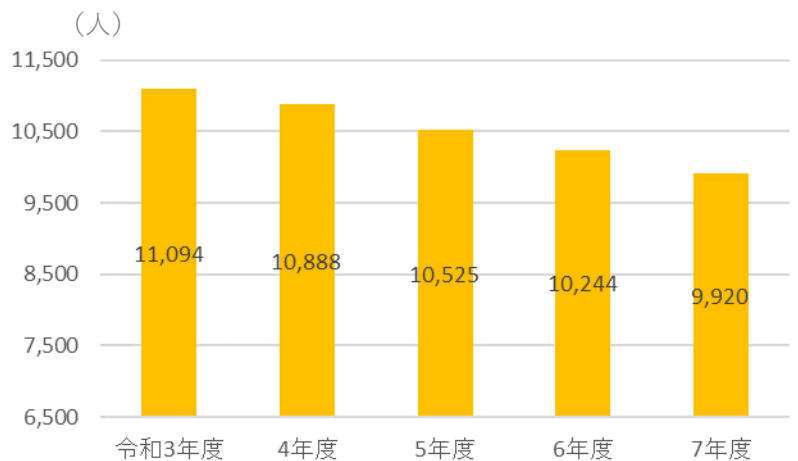
■幼稚園の幼児数



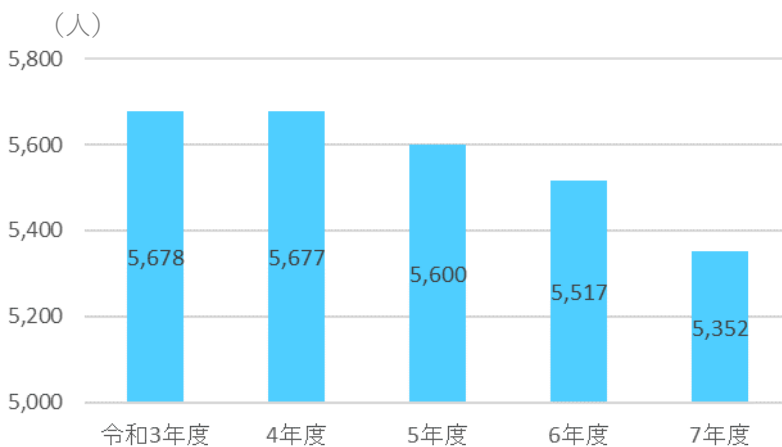
幼稚園の幼児数は毎年減少しており、令和3年度から▲20.7%となっています。
 なお、同年代が通う保育園の園児数は令和3年度から▲1.2%とほぼ横ばいで推移しています。

■小学校児童数

小学校児童数は毎年減少しており、令和3年度から▲10.6%となっています。
 なお、児童数が1万人を下回るのは昭和49年以来となります。



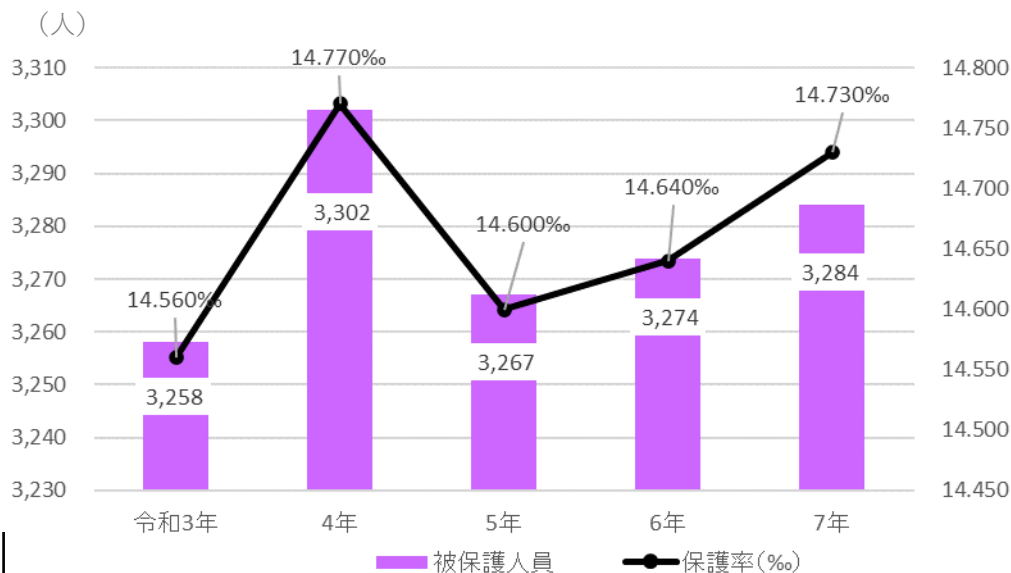
■中学校生徒数



中学校生徒数は毎年減少しており、令和3年度から▲5.7%となっています。
 しかしながら、幼稚園児数、小学校児童数と比較すると減少率はまだ緩やかです。

14 社会福祉・労働

■生活保護者数(170)



生活保護者数は令和4年に増加し、令和5年に減少したものの、その後は少しずつ増加しています。

15 保健・衛生・環境

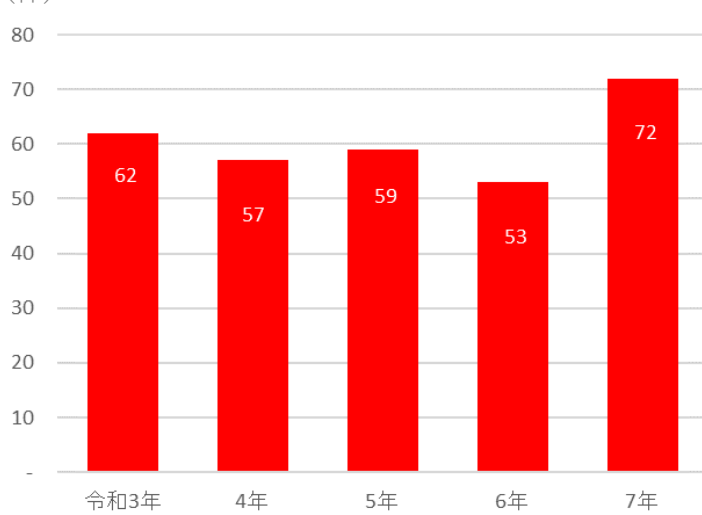
■ごみ処理状況(202)



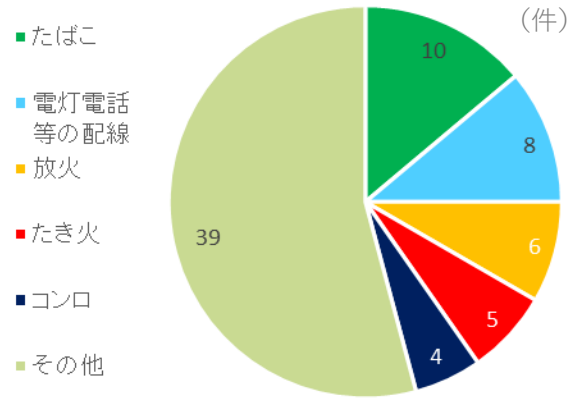
直近5年間のごみ処理量は減少しています。

■火災発生件数(216・217)

火災発生件数



原因別火災発生件数



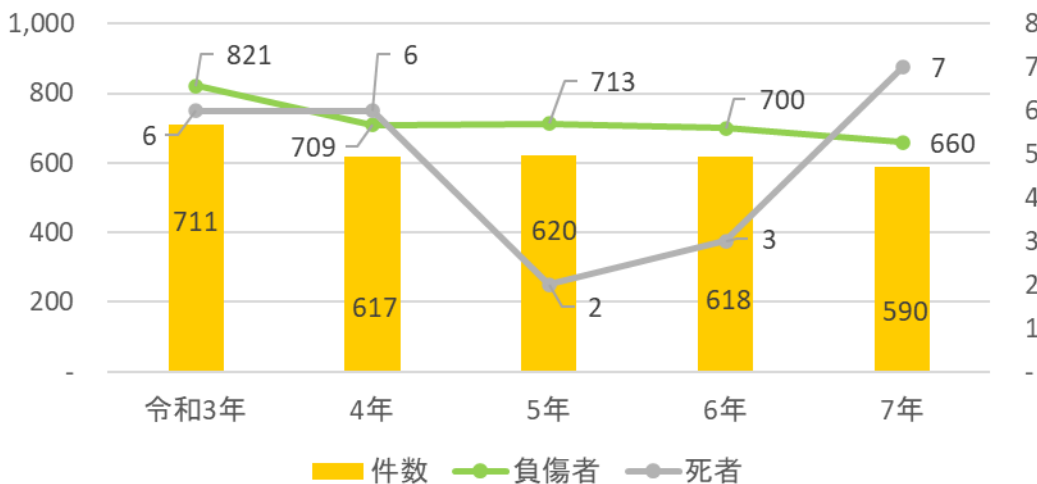
令和7年の火災発生件数は直近5年間で最多となりました。
火災発生原因は令和3～6年では放火が最多でしたが、令和7年は
たばこによる火災が最多となりました。

■交通事故発生状況(223)

負傷者数(人)

交通事故発生状況

死者数(人)



令和7年の交通事故件数及び負傷者数は、直近5年間で最少でしたが死者数は最多となりました。

グラフで見る統計あつぎ

—令和7年版—

令和8年3月 発行

令和8年3月 編集

発
編

行
集

厚木市

厚木市総務部行政総務課

厚木市中町3丁目17番17号

電話 (046) 225-2180 (直通)

F A X (046) 223-4058

メールアドレス 0650@city.atsugi.kanagawa.jp
